

高知県感染症発生動向調査（週報）

2023年 第13週 （3月27日～4月2日）

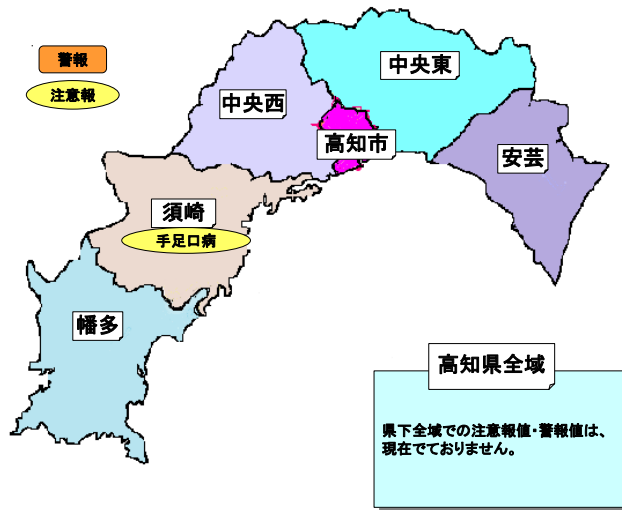
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↓：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↓	2.24	中央西で急減、県全域、高知市、須崎、幡多で減少していますが、安芸で急増しています。
感染性胃腸炎	↓	1.89	安芸、中央西で急減、県全域、高知市で減少しています。
ヘルパンギーナ	↑	0.63	県全域、高知市、中央東で急増しています。
手足口病	↗	0.33	須崎で急増、県全域で増加し、須崎では注意報値を超えています。
咽頭結膜熱	↑	0.30	幡多で急減していますが、県全域、高知市、須崎で急増しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	0.30	中央東で急減していますが、安芸、幡多、中央西で急増、県全域で増加しています。
突発性発疹	↗	0.30	高知市で急減していますが、中央西、須崎、幡多、中央東で急増、県全域で増加しています。

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

手洗い：感染症予防の基本は手洗いです

- ・爪は短く切っていますか？
- ・指輪・時計ははずしていますか？

- 1) 石けんを泡立て、てのひらをよくこすります
- 2) 手の甲、指の間や指先、ツメの間まで丹念にこすります
- 3) 親指をねじり洗いし、手首も忘れずにあらいます
- 4) 石けんを洗い流し、清潔なタオルで拭き取って乾かします

汚れの残りやすいところも丁寧に：指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首、手のしわ
タオルの共有は避けましょう

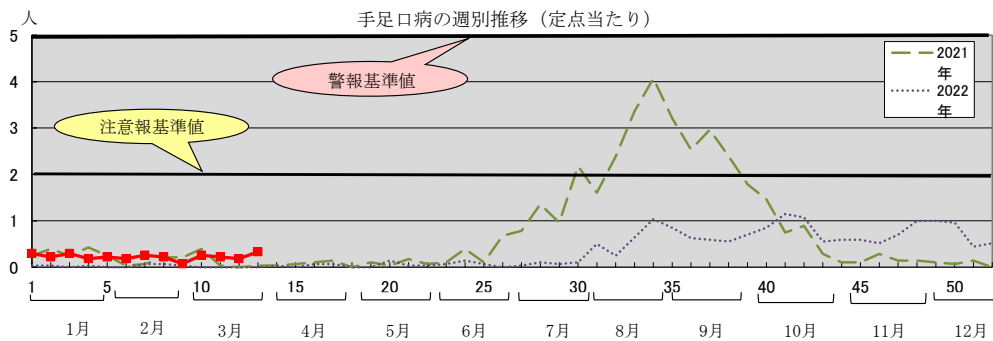


★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○手足口病に気を付けて！

手足口病は、4歳くらいまでの幼児を中心に夏季に流行が見られる疾患です。通常の流行期より早いです。須崎で複数発生しているため注意が必要です。2歳以下が半数を占めますが、学童でも流行的発生がみられることがあります。特に、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。

通常は3～5日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2～3mmの水疱性発疹ができます。ほとんどの発病者は数日間のうちに治る病気ですが、ごくまれに髄膜炎や脳炎などを生じることがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。また、倦怠感や口腔内の痛みなどから食事や水分を十分にとれず、脱水になることもありますので、こまめな水分補給を心がけてください。



<予防方法>

- ・手洗い・うがいが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・タオル・コップ等は別のものを使い、感染者との密接な接触はさけるようにしましょう。
- ・回復後も2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

【学校感染症】

手足口病は学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、条件によっては第3種の感染症の「その他の感染症」となります。出席停止期間の基準は「発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可能」ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）に注意！

第13週に高知市保健所から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」の発生届が1例ありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖かくなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院で受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合や、動物との接触後体に不調を感じたら、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニ等に咬まれたこと）、動物との接触状況等を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	12	80 歳代 女性	高知市
		1		90 歳代 男性	
4 類	サル痘	1	1	40 歳代 男性	中央西
	重症熱性血小板減少症候群	1	3	80 歳代 女性	高知市
5 類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	50 歳代 女性	
	梅 毒	1	13	20 歳代 男性	
		1		50 歳代 男性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
12	-	38℃,上気道炎	2か月	女	幡多	Adenovirus 1
13	手足口病	39℃,嘔吐,発疹	1	女	須崎	Coxsackievirus A6
13	-	39℃,肝機能	3か月	男	高知市	Coxsackievirus B5
13	-	38℃,発疹	3	男	須崎	Coxsackievirus A6
						Human herpes virus 7
						Human herpes virus 6
13	不明発疹症	咳嗽,発疹	6か月	女	須崎	Human herpes virus 6
13	-	41℃,咳嗽,鼻汁	3	男	須崎	Human herpes virus 6
13	-	40℃,咳嗽	4	女	須崎	Human herpes virus 7
13	インフルエンザ	39℃,咳嗽,頭クラクラ	10	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
13	インフルエンザ	38℃	4	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
13	-	嘔吐,腹痛,肝機能	6	男	高知市	Norovirus GII NT

前週以前

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
12	-	38℃,上気道炎	2か月	女	幡多	Adenovirus 1

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	高知大学医学部附属病院小児科	インフルエンザ A 型 1 例 (1 歳男)
	野市中央病院小児科	インフルエンザ A 型 (10 歳女)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス咽頭炎 6 例 (1 歳 3 人、2 歳 3 人) インフルエンザ 10 例全て A 型 ノロウイルス胃腸炎 1 例 (4 歳) カンピロバクター腸炎 1 例 (6 歳)
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ A 型 1 例 溶連菌感染症 2 例 手足口病 4 例 ヘルパンギーナ 3 例
	ふないキッズクリニック	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳男)
	細木病院小児科	ノロウイルス 3 例 (1 歳男、2 歳女、5 歳女)
中央西	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 2 例 (1 歳女、4 歳男)
須崎	もりはた小児科	ノロウイルス胃腸炎 3 例 手足口病 4 例 COVID-19 1 例
幡多	さたけ小児科	RS ウイルス 1 例 インフルエンザ・COVID-19 とともに 0 例

★注目すべき感染症

○無料の風しん抗体検査を実施しています

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんの予防には、ワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは抗体検査で確認することができます。赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種をうけることをご検討ください。

風しんは、今は成人に多い病気で、特に 10 代後半から 50 代前半の男性、20 代から 30 代の女性が多く発病しています。

特に昭和 54 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日生まれの男女は予防接種の接種率が低く、昭和 54 年 4 月 1 日以前生まれの男性は子どもの頃に予防接種を受けるチャンスがありませんでした。このことから、風しんの追加対策として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性には 2023 年 3 月 31 日までの間、無料の抗体検査及び予防接種（抗体検査で陰性の方を対象とする）が受けられるクーポン券が住民票のある市町村役場から発行されます。対象者の方は、まずは抗体検査の実施をお願いいたします。クーポン券の発行等についてはお住まいの市町村役場にお問い合わせください。

【無料の風しんの抗体検査について】

対象者・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性

- ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）

検査受付：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）。

検査結果：検査後 1～2 週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします。

- 厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第 5 期定期接種受託医療機関）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekka-kansenshou/rubella/index_00001.html

- 無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/2020051200219.html>

- 風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け）<https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>

- 風しん Q&A2018 年 1 月 30 日改訂版(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

高知県の新型コロナウイルス感染症陽性者数

日付		陽性者	フォローアップセンター	死亡者
3/6	月	31	11	2
3/7	火	125	24	0
3/8	水	76	19	0
3/9	木	75	18	0
3/10	金	68	11	2
3/11	土	88	19	1
3/12	日	47	11	0
3/13	月	22	14	3
3/14	火	74	6	0
3/15	水	59	19	0
3/16	木	69	6	0
3/17	金	58	11	0
3/18	土	37	7	2
3/19	日	44	7	0
3/20	月	23	7	0
3/21	火	65	13	0
3/22	水	20	11	1
3/23	木	55	12	1
3/24	金	43	8	1
3/25	土	25	5	1
3/26	日	27	8	0
3/27	月	8	1	1
3/28	火	41	5	0
3/29	水	32	4	0
3/30	木	19	5	0
3/31	金	25	8	0
4/1	土	29	5	1
4/2	日	14	2	1
総計		169,399	17,609	599

総計はR2年2月28日以降の報告者数

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2023年4月3日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(56定点医療機関)

		第13週 令和5年3月27日(月)～令和5年4月2日(日)							高知県衛生環境研究所			
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(12週)	高知県(13週末累計) R5/1/2～R5/4/2	全国(12週末累計) R5/1/2～R5/3/26
インフルエンザ	インフルエンザ	4	31	58	4	2	2	101 (2.24)	143 (3.18)	31,760 (6.44)	4,162 (90.48)	582,701 (117.91)
小児科	咽頭結核熱		1	6		1		8 (0.30)	4 (0.15)	505 (0.16)	24 (0.86)	5,355 (1.70)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		2	1		3	8 (0.30)	5 (0.19)	1,515 (0.48)	100 (3.57)	16,143 (5.13)
	感染性胃腸炎	1	9	18		4	19	51 (1.89)	78 (2.89)	13,245 (4.21)	1,937 (69.18)	234,923 (74.63)
	水痘		1					1 (0.04)	2 (0.07)	223 (0.07)	17 (0.61)	2,695 (0.86)
	手足口病			5		4		9 (0.33)	5 (0.19)	232 (0.07)	80 (2.86)	3,147 (1.00)
	伝染性紅斑							()	()	27 (0.01)	5 (0.18)	316 (0.10)
	突発性発疹		1	2	2	2	1	8 (0.30)	6 (0.22)	634 (0.20)	81 (2.89)	8,071 (2.56)
	ヘルパンギーナ		2	15				17 (0.63)	5 (0.19)	187 (0.06)	27 (0.96)	1,806 (0.57)
	流行性耳下腺炎			1				1 (0.04)	1 (0.04)	79 (0.03)	3 (0.11)	1,020 (0.32)
	RSウイルス感染症			1			1	2 (0.07)	3 (0.11)	1,313 (0.42)	120 (4.29)	11,594 (3.68)
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	8 (0.01)	()	75 (0.11)
	流行性角結膜炎							()	()	108 (0.16)	2 (0.67)	1,664 (2.40)
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	6 (0.01)	()	90 (0.19)
	無菌性髄膜炎							()	()	14 (0.03)	()	102 (0.21)
	マイコプラズマ肺炎							()	()	15 (0.03)	4 (0.50)	111 (0.23)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	4 (0.01)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	3 (0.01)	6 (0.75)	55 (0.12)
計 (小児科定点当たり人数)	7 (2.50)	45 (4.82)	108 (9.70)	7 (2.50)	13 (6.00)	26 (5.05)	206 (6.14)			49,874	6,568 (175.99)	869,872
前週 (小児科定点当たり人数)	8 (3.50)	48 (5.08)	140 (12.07)	20 (7.25)	8 (3.00)	28 (5.30)		252 (7.23)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(56定点医療機関) 定点当たり人数

定点当たり		第13週							高知県衛生環境研究所			
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(12週)	高知県(13週末累計) R5/1/2～R5/4/2	全国(12週末累計) R5/1/2～R5/3/26
インフルエンザ	インフルエンザ	1.00	2.82	4.14	1.00	0.50	0.25	2.24	3.18	6.44	90.48	117.91
小児科	咽頭結核熱		0.14	0.67		0.50		0.30	0.15	0.16	0.86	1.70
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00		0.22	0.50		0.60	0.30	0.19	0.48	3.57	5.13
	感染性胃腸炎	0.50	1.29	2.00		2.00	3.80	1.89	2.89	4.21	69.18	74.63
	水痘		0.14					0.04	0.07	0.07	0.61	0.86
	手足口病			0.56		2.00		0.33	0.19	0.07	2.86	1.00
	伝染性紅斑							()	()	0.01	0.18	0.10
	突発性発疹		0.14	0.22	1.00	1.00	0.20	0.30	0.22	0.20	2.89	2.56
	ヘルパンギーナ		0.29	1.67				0.63	0.19	0.06	0.96	0.57
	流行性耳下腺炎			0.11				0.04	0.04	0.03	0.11	0.32
	RSウイルス感染症			0.11			0.20	0.07	0.11	0.42	4.29	3.68
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	0.01	()	0.11
	流行性角結膜炎							()	()	0.16	0.67	2.40
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	0.01	()	0.19
	無菌性髄膜炎							()	()	0.03	()	0.21
	マイコプラズマ肺炎							()	()	0.03	0.50	0.23
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	0.01
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	0.01	0.75	0.12
計 (小児科定点当たり人数)	2.50	4.82	9.70	2.50	6.00	5.05	6.14			175.99		
前週 (小児科定点当たり人数)	3.50	5.08	12.07	7.25	3.00	5.30		7.23				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2023年 第13週)

